



県議会議員 上野たかし
市議会議員 加増みつ子、遠山ちえ子
関戸 勇、小池えつ子

明るい取手

2017年1月 号外
発行：日本共産党取手市委員会

◆日本共産党の見解を紹介します。
302-0011 茨城県取手市井野 3-19-5
☎ 72-7816 Fax 72-7817
<http://toride.jcpweb.net>

市民と野党の共闘で 平和・くらし守る政治へ転換を

日本共産党

2017年

新年おめでとーございます
本年も宜しくお願いします



茨城県議会議員
上野たかし



日本共産党取手市議団
(左から) 加増・遠山・関戸・小池市議

総選挙、野党共闘で安倍政権の退陣を

昨年12月の臨時国会で安倍自公+維新は「年金カット法」「TPP承認と関連法」及び「カジノ法」など相次ぐ強行採決で成立させました。中身の良し悪しの議論もなくただ数の論理で押し進める、その先に戦争する国づくり＝憲法改悪に行きつく危険な状況です。

その野望をふせぐのは来るべき総選挙で与党の議席を3分の2以下に追い込むことです。いま、全国の衆院小選挙区で急ピッチに野党共闘を求める地域市民連合が作られています。幅広い市民が立ち上がり「野党は共闘」と迫っています。

衆院選茨城3区でも市民連合発足へ

総選挙へ共闘さらに

衆議院選挙 茨城県第3区
市民連合結成のつどい



日時：2017年 1月29日[日]
14:00~16:00

場所：取手市福祉交流センター
1F 多目的ホール

1月29日 取手市など5市4町村の衆院茨城3区「市民連合結成のつどい」が取手市福祉交流センターで行われます。野党と市民の共闘でたたかう衆院選の展望を語り合い、先の参院選での経験・教訓を学ぶ機会です。どなたでも参加できます。



塩川鉄也



梅村さえこ



紙 智子

日本共産党衆議院議員（北関東）

参議院議員（比例）

新しい日本へ

野党連合政権を展望して

新しい年をいかがお迎えでしょうか。平和・安心・希望の年としたいものです。

暴走する安倍政権を、これ以上続けさせるわけにはいきません。日本共産党は、来る総選挙で野党と市民の共闘を本格的に発展させ、野党と日本共産党の躍進で、野党連合政権への大きな一歩を踏み出す年とするため全力をつくします。

日本共産党第27回党大会 1月開催

党創立95周年を迎える今年、日本共産党は3年ぶりの第27回大会を行います。発表した大会決議案で、野党と市民が力を合わせ、新しい日本をつくることを国民に呼びかけました。

野党連合政権をめざすたたかいに、お力添え下さいますようお願い致します。タブーなく真実を伝える国民共同の新聞＝赤旗をぜひご購読ください。

本年もみなさんのご支援を、どうぞよろしくお願い致します。

衆議院議員予定候補



茨城3区
小林きょう子



茨城1区・北関東比例
大内くみ子

立ち上がる市民 広がる共同

日本政治の新しい時代へ

昨年、安倍政権の下で、立憲主義をこわし、憲法を踏みじり、国民と国会をないがしろに暴走する政治が進みました。しかし同時に、市民と野党が共闘し、国民の願いに応える対案を掲げ行動すれば事態は前へ進む、そんな体験をした年でもありま

した。

先の参院選で野党と市民が共闘し、野党統一候補が、躍進したことは、多くの国民の確信となったのではないでしょう。来るべき総選挙で、自公とその補完勢力を少数に追い込み、安倍政治を転換

させましょう。

日本共産党は、総選挙でも地方選挙でも大きく躍進し、憲法が生きる日本、茨城・取手市とするため、みなさんと力を合わせ、引き続き全力を尽くします。



戦争法
廃止



2015 年 7 月発足以来、●「平和安全保障関連法」(戦争法)の廃止 ●集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回 ●憲法第 9 条の遵守 ●安倍自公政権の退陣 を目標に行動。
「戦争させない・9条壊すな！総がかり取手行動」。

市民に年間8,000万円負担増

市長と与党 手数料・使用料値上げ強行

昨年 10 月に、突然市民に知らされた取手市手数料・使用料値上げ案。公共施設と市民自治守れと市民の共同が大きく広がり、わずか 1 か月余で、値上げ中止・見直しを求める 5,200 の署名が市議会に届けられました。

しかし、議会は多数で請願を不採択としました。議会での強行直後市民らは、「ひきつづき公共施設の管理運営と市政の在り方を問う」と以下の声明を発表しました。

本日、取手市議会は、施設使用料等の値上げ条例を可決成立させ、値上げ反対の請願を不採択とした。公聴会開催・慎重審議を求める請願や反対の請願に込めた市民の切実な声は多数の議員に一顧だにされなかった。議会は「市政における唯一の議事機関としての責任を自覚し、市民の意思を市政に反映させるため、公平かつ公正に議論を尽くし、地方分権時代にふさわしい真の地方自治の実現を目指す」とする「議会の最高規範としての」議会基本

条例第 2 条（基本理念）は泣いている。藤井市長は議員の指名にもかかわらずこれを無視し、市民に理解を求めるべく自ら立てて自らの口で語ることを拒否、傲慢不遜の態度に終始した。市民に対する「無礼」であり、断じて許すことができない。私たちは、引き続きこの問題を検討していくと共に公共施設の在り方や市の課題について意見を交わし、市民サイドからの提言などを意見集約していくことを考えている。

(本文の一部抜粋)

「アベ政治を許さない」今年も

取手市内の各種団体や政党で構成される「戦争させない・9条壊すな！総がかり取手行動」は 2015 年 7 月発足以来、昨年 12 月までに 14 回にわたり集会とデモ、文化行事などを実施。「戦争法廃止を求める 2000 万統一署名」では取手市内で 10,900 筆余の署名を集めました。また毎月 3 日には作家の澤地久枝さん呼びかけで始めた「アベ政治を許さない」スタンディングアピ

ールも全国と呼応し継続して行なっています。この流れは取手市公共施設使用料、各種手数料値上げ反対運動から、市政のあり方を考える行動する市民の共同へと広がっています。



今年
の
抱負

若者からのメッセージ

この国、この街。誰だっていい街にしたいよネ

共産党カッコイイね

「安倍政権打倒」とか言って、取手でも集会とかデモをやっているのをよく目にします。「僕は安倍が嫌いだから共産党はかっこいいと思う」と友達との話が進みます。ホント

山口 実

熊本で「かせするもん」

一昨年の常総水害ボランティア活動に続き、熊本地震で壊れた家屋復旧のため現地で年越ししました。災害で落ち込んでいる人たちに希望が持てるよう、笑顔を絶やさず今年も頑張りたいです。「かせする」とは熊本弁でお手伝いするの意味です。

岡田雪斗

生活を良くする秘訣は？

私達の生活の一つ一つの中に、政治があって、それは表裏一体。そう、一体なのです。でも私たちはどちらかしか見えません。だから、いつも裏側のことに思いを寄せる、考えをめぐらす。これが、生活を良くする秘訣なのです！みなさん、一緒にがんばりましょう！

内川あゆみ

3人の子のママとして

今の世の中、変だねと思ってます。まだまだ知識不足だと思うので、もっと勉強したいです。そして市民が安心して暮らせる市民の為の政治を!!3人の子のママとして、子どもたちを守る保育者としてもっと声をあげていきたいです。

行木まり